

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	カネミ油症患者健康実態調査分析事業	事業開始年度	平成21年度	作成責任者		
担当部局庁	食品安全部	担当課室	企画情報課	吉野 隆之		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	有識者による検討会を開催し、平成20年度に実施した油症患者健康実態調査の集計方法の検討及び分析等を行い、報告書をまとめることにより、健康実態調査の目的である油症研究の加速的推進に資することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	有識者による「油症患者健康実態調査の解析に関する懇談会」を平成21年度中に4回開催し、平成20年度に実施し、自治体からデータの提出を受けた油症患者健康実態調査の集計方法の検討を行った。懇談会による検討の結果を受けて集計業者に集計・解析を委託し、検討会構成員との連絡調整を行いながら集計・解析を進めた。集計結果については、平成22年3月に懇談会により「油症患者に係る健康実態調査結果の報告」がとりまとめられ、各自治体を經由して調査協力者に配布した。					
実施状況	平成21年度に有識者を委嘱し、「油症患者健康実態調査の解析に関する懇談会」を4回開催し、集計方針及び集計方法の検討を行った。また、解析業者に集計・解析を委託し、当該検討会における議論を踏まえた集計を指示し、報告書を取りまとめた。 とりまとめた報告書については調査協力者に配布するとともに、今後の油症研究の加速的推進に役立てるため、調査・集計結果を厚生労働省全国油症治療研究班に送付した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	36	-	-
	執行額	-	-	35		
	執行率	-	-	95.2%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	35		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	本事業経費の大半を占める集計・解析作業を行う事業者については、集計・解析プロセスを逐次報告させて具体的な指示を行うことにより、用途の把握及び納品物の内容の適正化を図った。解析業者より提出された解析結果については、懇談会において当省職員を含めて議論を行い、報告書にまとめた上で印刷製本を行い、自治体を通じて調査協力者に送付したところであり、各過程において用途の適正な把握に努めた。				
	見直しの余地	平成21年度限りの事業である。				
予算監視の所見率化	本事業の目的は概ね達成されたと判断し、平成21年度をもって廃止している。					
補記						

厚生労働省 34百万円

・カネミ油症患者健康実態調査分析事業における企画、調整等
・「油症患者健康実態調査の解析に関する懇談会」事務局としての業務

【随意契約】

【旅費、謝金】

A 民間業者等 32.4百万円
4者(内訳別紙)

B 懇談会構成員 1.6百万円
11者

・調査票の集計、解析業務及び印刷、発送業務等

・「油症患者健康実態調査の解析に関する懇談会」構成員として、解析項目、解析方法等について医学的・科学的見地から検討。

※ 事務費0.5百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A. 東芝ソリューション(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	データベース構築、集計作業に係る人件費	18			
使用料及び借料	分析機器、分析ソフトレンタル料	8			
作業付帯費	プロジェクト管理費等	3			
検討会対応	検討会開催に係る集計事務費	0.5			
旅費、宿泊費	旅費、宿泊費	0.5			
印刷製本費	報告書、資料印刷	0.1			
計		30	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0.0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

